

境剛志小だより

No.8
令和元年
11月5日



10月22日、富士山に令和初冠雪が観測され、雪化粧した美しい富士山の姿が見られたそうです。平年より22日程遅い冠雪だそうです。その前には、台風19号が猛威を振るい、本校も避難場所として開放されました。主に関東から北の地域の被害が大きかったようですが、現在もその爪痕が大きく残っている地域がたくさん見られます。自然は、良くも悪くもその偉大な姿を私たちに示し、たくさんのことを教えてくれているように思います。子供たちには、こうした社会の様子をしっかり受け止め、共に深く考えていけるような心を育てていけるようにしていきたいと思っています。

10月4日全校集会（朝礼）

前回の全校集会で、「校歌」や「剛志の歌」に出て来る言葉をヒントに剛志地区について考え、自分の生まれ育った地域を大切にしていこうと話しました。そして、今年度、3つ目の作戦として「ふる愛・剛！」（フライ・ゴー！）を合言葉に動き始めました。2年生では、蚕を育て、繭作りに挑戦しました。3年生では、田島弥平旧宅を見学しました。4年生では、地域の野菜作り理解から枝豆作りに挑戦しました。5・6年生は、運動会で「多くの先人たちが残してくれた剛志小というこの場所を、いつまでも自分のふるさととして思い続けていけるよう『令和』という新たな時代を過ごしていこう。」と自分たちの思いを表現してくれました。

今回の集会では、群馬県に視野を広げ、興味深い昨年の調査結果について紹介しました。各都道府県の出身者に聞いた「自分の住んでいる県について、他の県と比較して自慢できたり、素晴らしいところですよと胸を張って言えたりするか」というような質問を詳しく聞いてまとめた結果「都道府県愛着度ランキング」（右表）です。この結果の全体を隠してロールにし、1位から順に見せて行ったところ、なかなか出てこない群馬県の順位に子供たちは驚いていました。日本一の富士山のある山梨県が最後であることや、首都東京でも33位であることなどの以外性を話題にしました。自分たちの住んでいる群馬県を自分たち自身が愛着をもてるようにするにはどうしたらよいか。どんなに有名な場所、素敵な場所でも、自身が興味や関心を持っていなかったり、まるっきり関わりのないような場所だったりしては、なかなか愛着はわかないでしょう。愛着心というのは、まず、自分たちの住んでいる地域や県などについてよく知ったり、積極的に関わりを持っていったりすることで、湧いてくるものではないでしょうか、と話しました。この地域に愛着の持てるような生活をしていきたいですね。

2018年		都道府県 愛着度ランキング			
順位	昨年 順位	都道府県名	点数		(DIAMOND online 参照)
1	2	北海道	67.0	24	9 兵庫県 53.0
2	4	京都府	66.2	25	33 新潟県 52.6
3	1	沖縄県	66.0	26	23 宮崎県 52.5
4	8	長崎県	64.3	27	24 愛知県 52.4
5	6	広島県	64.1	27	35 福島県 52.4
6	4	熊本県	63.9	29	41 鳥取県 51.2
7	3	福岡県	63.8	30	15 徳島県 50.9
8	11	長野県	62.3	31	45 福井県 50.8
9	19	静岡県	59.7	32	31 奈良県 50.5
10	32	鳥根県	59.5	33	20 滋賀県 50.0
11	16	鹿児島県	59.0	33	26 東京都 50.0
12	14	大分県	58.4	33	30 青森県 50.0
13	18	高知県	57.6	36	25 山口県 49.6
14	10	大阪府	57.3	37	39 千葉県 48.0
15	12	宮城県	57.2	38	20 和歌山県 47.9
16	28	栃木県	56.1	39	29 山形県 47.7
17	34	富山県	55.7	40	43 佐賀県 47.1
18	13	愛媛県	54.9	41	38 群馬県 46.8
18	17	神奈川県	54.9	42	40 三重県 46.4
20	36	香川県	54.6	43	37 秋田県 45.8
21	22	岩手県	54.5	44	41 岐阜県 45.0
22	27	岡山県	53.9	45	44 茨城県 44.2
23	7	石川県	53.5	46	47 埼玉県 41.3
				47	46 山梨県 39.5

市陸上教室記録会 報告！

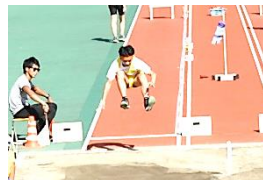
【入賞おめでとう！】

<市大会>

- 100m走 : H. I 第7位
- 走り高跳び : R. I 第7位
- : S. U 第7位
- 走り幅跳び : H. O 第7位
- 400mリレー
- 5年 : K. H H. I
- R. K S. K
- 第6位

【県大会出場おめでとう！】

- 走り幅跳び : H. O
 - 100m走 : H. I
- ※県大会は、10月28日（群馬県民の日）に正田醤油スタジアム群馬で開催され、県標準記録を突破した上記2名の児童が参加しました。



10月10日（木）、市の陸上教室記録会が実施されました。今年度新しく生まれ変わったとてもきれいな競技場で、子供たちは自分の持てる精一杯の力を発揮してきました。陸上の道を目指す人でなければ、なかなか立てる場所ではありません。競技できた代表児童にとっては、とても貴重な経験になったことと思います。運動会と並行して放課後練習に励んだ5・6年生の皆さん、ご苦労様でした。子供たちを支え、応援して下さった保護者の皆様、大変ありがとうございました。

境西中文化祭への参加！

10月31日（木）、4年生と6年生が、境西中学校の文化祭へ参加させていただきました。4年生は、市の合同音楽会で歌う合唱「青空に深呼吸」「一步」の2曲を披露し、6年生は、来年度入学を前に目標とする先輩の活躍の様子（校内合唱コンクール金賞クラスの発表、少年の主張、英語弁論、海外派遣報告、上州雉尾太鼓発表等）などを見学しました。



下校時の安全確保に向けて！

11月に入り、次第に日暮れが早まっています。今月より児童の下校時刻は、16時（最終）になりました。児童の下校時の約束については、「通学路を通ること」「遊び等に行く場合にも、一度帰宅してから出かけること」などが原則になっています。特に昨今の防犯の状況を鑑みると、「子供たちの所在を知らない」ということは、非常に心配なことです。家庭の事情や塾、学童保育の関係等で下校時の方面が変更になる児童もいるようです。このような特別な事情がある場合には、必ず担任に事前、あるいは下校前に話してから帰るようお願いしたいと思います。一部ではなく、みんなの目で子供たちの安全を見守っていけるようにしたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。